

イリスファンクションポール

LIXIL イリス門柱AA・ローシェン専用門柱AA 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>


注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通り組付けてください。製品の強度など、性能を低下させる場合があります。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決められていますが、現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分考慮してください。
- 背面の埋込上限シール以上は絶対に埋め込まないでください。電気配線工事が困難になる可能性があります。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和材（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食の原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シヤムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートは、速やかに拭き取ってください。

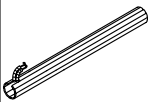


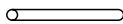
<電気配線工事について>

⚠ 注意

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- AC100V用の照明器具は、D種接地工事を行なってください。
- 照明用配線と信号線は、電線管による隔離をしてください。
- 照明用配線にはVVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を、テレビドアホン子機用信号はVCTF0.75mm²のより線またはφ1.0単線2芯を、オプションのカメラ子機を使用する場合には、VCTF0.75mm²のより線またはφ1.0単線4芯を準備してください。
- 照明器具には「入切スイッチ」を別途設けてください。
- AC100V仕様のポール内部には、パナソニック電工製CD管呼び16（内径φ16，外径φ22）を使用しています。家側からの配管はPF管 呼び16を使用してください。
- 機器に接続する電圧、極性を間違えないでください。故障の原因になります。

■梱包明細表

【1】 イリス門柱AA,門柱AAロング,ローシェン専用門柱AA,ローシェン専用門柱AAロング



名称	略図	員数
門柱AA		1
調整孔キャップ		4
ヒンジワッシャー		2
アンカー棒		1
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

【2】 イリスファンクションポール H1800,H1500

名称	略図	員数
ポール本体		1
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

【3】 A-1型 ポスト

オプション

名称	略図	員数
ポスト本体		1
敷板		4
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

【4】 ポスト取付部品

オプション

名称	略図	員数
取付部品本体		1
【4-1】 M5×16トラスネジ		4
【4-2】 M5×16トラスネジ		4
【4-3】 M5六角ナット		4
【4-4】 M5平座金		4
【4-5】 M5バネ座金		4

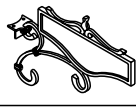


【5】 照明 HK-2S型

オプション

名 称	略 図	員 数
照明本体		1
木ネジ(パッキン+平座金)		2
取付・取扱説明書	—	1




【6】 サイドサイン1・2・3型

オプション

名 称	略 図	員 数
サイン本体		1
ネームシール		1
【6-1】 M5×16トラスネジ		4



【7】 トップサイン1・2・3型

オプション

名 称	略 図	員 数
サイン本体		1
ネームシール		1
【7-1】 M4×14ナベネジ		2



【8】 ポット受け

オプション

名 称	略 図	員 数
ポット受け本体		1
【8-1】 M5×16トラスネジ		4



【9】 ポットベース

オプション

名 称	略 図	員 数
ポットベース本体		1
【9-1】 M5×16トラスネジ		4


【10】 ポールトップポットベース

オプション

名 称	略 図	員 数
ポットベース本体		1
【10-1】 M4×14サラネジ		2




【11】 トップ取付台座

オプション

名 称	略 図	員 数
トップ取付台座本体		1
【11-1】 M5×14サラネジ		2
【11-2】 M4×30トラスネジ		2



【12】 φ110取付部品

オプション

名 称	略 図	員 数
取付部品本体		1
【12-1】 M6×25六角ボルト		1
【12-2】 M6平座金		1

【13】 ポールキャップ

オプション

名 称	略 図	員 数
ポールキャップ本体		1
【13-1】 M5×16サラネジ		2

【14】 インターホン取付台座

オプション

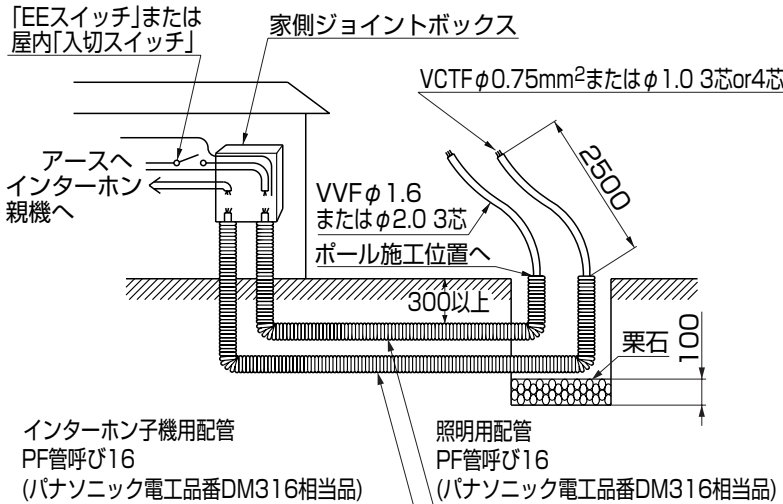
名 称	略 図	員 数
インターホン取付台座		1
【14-1】 M4×12トラスネジ		2
【14-2】 φ5×19ナベドリルネジ		2
取付説明書	—	1

1-3 グッズ オプション

サイドサイン1型	サイドサイン2型	サイドサイン3型
トップサイン1型	トップサイン2型	トップサイン3型
ポット受け	ポットベース	A-1型 ポスト
ポールトップポットベース	照明	

2.基礎工事と配線工事

※配線工事は、照明・インターホンを取付ける場合に必要です。配線工事が不要の場合は、①,⑥を行なってください。



①基礎孔を掘り、基礎下に100mm厚の栗石を敷いてください。

②照明およびインターホン子機・テレビドアホン機器用の配線配管をしてください。

ポイント

●照明とインターホン子機用配線は、PF管による隔離をしてください。

③本体に貼ってあるインターホン子機取付位置シールの位置に、 $\phi 10$ の孔をあけてください。但し、門柱AAロングのH12でポストとインターホンを同時に取付ける場合は、シールより100mm高い位置に孔をあけてください。(※1)

④ポール内のCD管に通してある針金を使って、照明・インターホン子機用配線を引出してください。

⑤照明・インターホン用配管、PF管とポール内のCD管をPFアダプタ(※2)で連結してください。

⑥ポールを差込み、埋込み刻印にしたがってポールを垂直に立て、モルタルで埋戻してください。

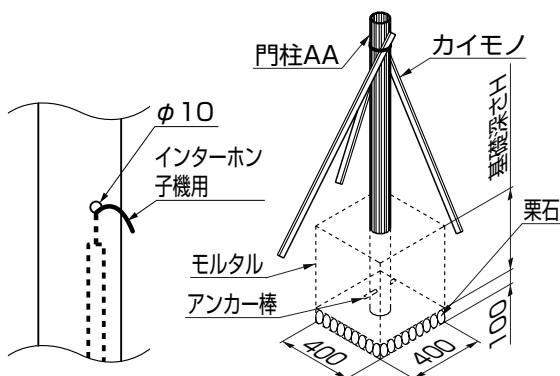
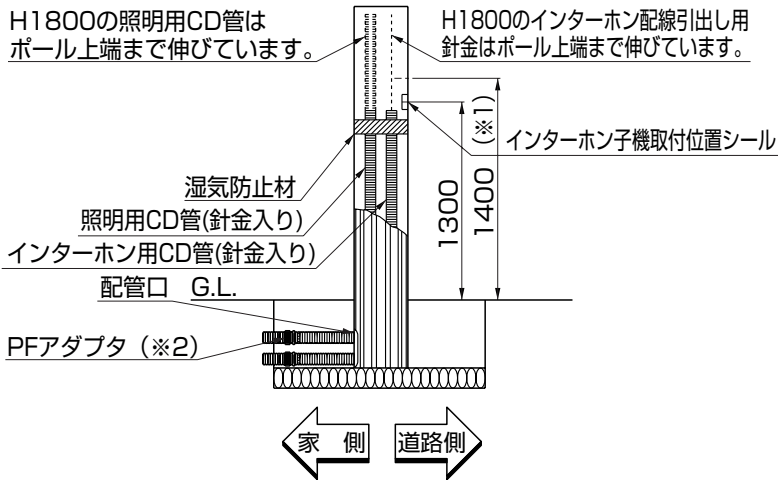


表1-1

対象	基礎深さH
門柱AA H800	300
門柱AA H1000	
門柱AAロング H800	
門柱AAロング H1000	
門柱AA H1200	350
門柱AAロング H1200	
ファンクションポール H1500	
ファンクションポール H1800	

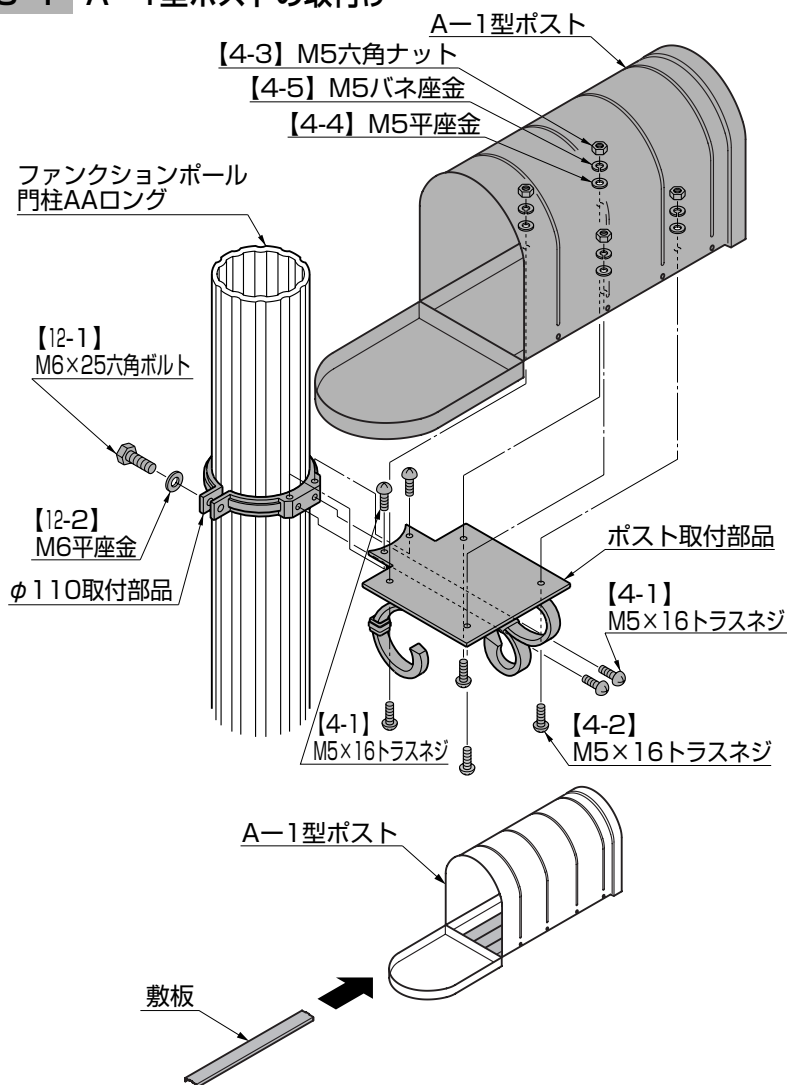
ポイント

- ポールには方向があります。配管口が家側にくるように施工してください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして、ポールが動かないようにしてください。
- PF管およびPFアダプターは、市販品を別途お買い求めください。
- 養生中は配線用の孔や柱の上から雨水等が入らないようにしてください。
- ファンクションポールにはアンカー棒は取付きません。

3.グッズの取付け **オプション**

※「1.各部の名称および基本寸法図」を参照して、取付けるグッズの位置を確認してください。その際、取付けられない場合がありますので取付位置の低いものより取付けてください。

3-1 A-1型ポストの取付け



①φ110取付部品の【12-1】をゆるめ、ファンクションポールまたは門柱AAに取付けて仮止めしてください。

②ポスト取付部を【4-1】で固定してください。

③ポストの扉を開けてポスト内側に【4-3】、【4-5】、【4-4】を入れ、下から【4-2】を通して、ポスト取付部品とポストを固定してください。

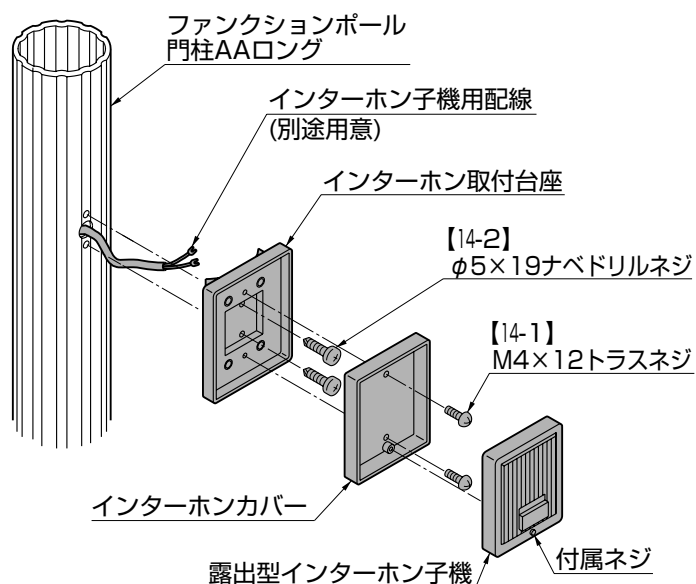
④φ110取付部品を位置決めした後、【12-1】で固定してください。

ポイント

●φ110取付部品を取付ける際、ポールにキズなどがつかないように注意してください。

⑤敷板をはめ込んでください。

3-2 インターホン子機の取付け



①「インターホン取付台座 取付説明書 (F092)」にしたがってインターホン取付台座を取付けてください。

②カバーをインターホン取付台座に【14-1】で固定してください。

③配線を露出型インターホン子機に接続してください。

注意

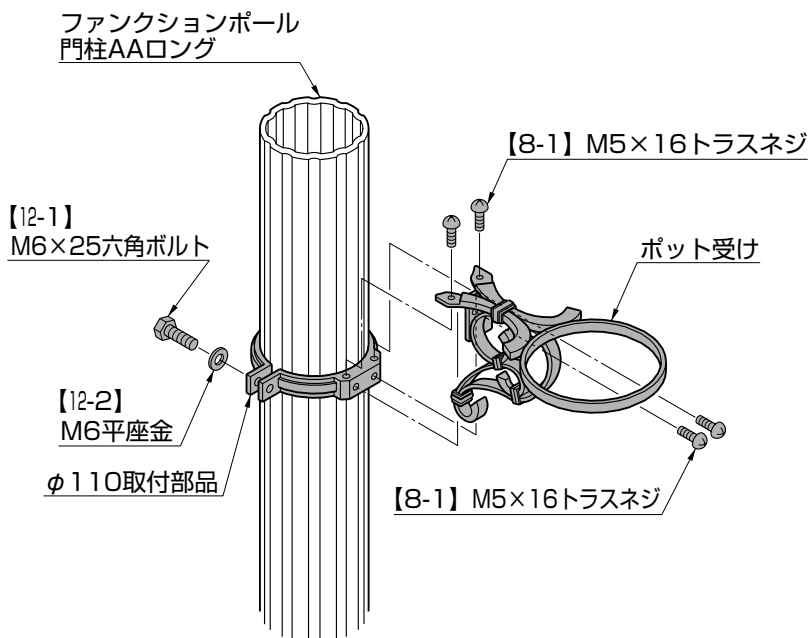
- 配線作業に関しては、電気工事の有資格者に依頼してください。
- インターホン用配線と照明用配線は間違いのないようにしてください。
- インターホン子機の取付け・結線は、インターホン子機の取付説明書を参照してください。

④カバーに露出型インターホン子機を取付け、ネジを締めて固定してください。

3. (つづき)

3-3 ポット受けの取付け

※ポット受けには、市販の5号鉢が取付きます。



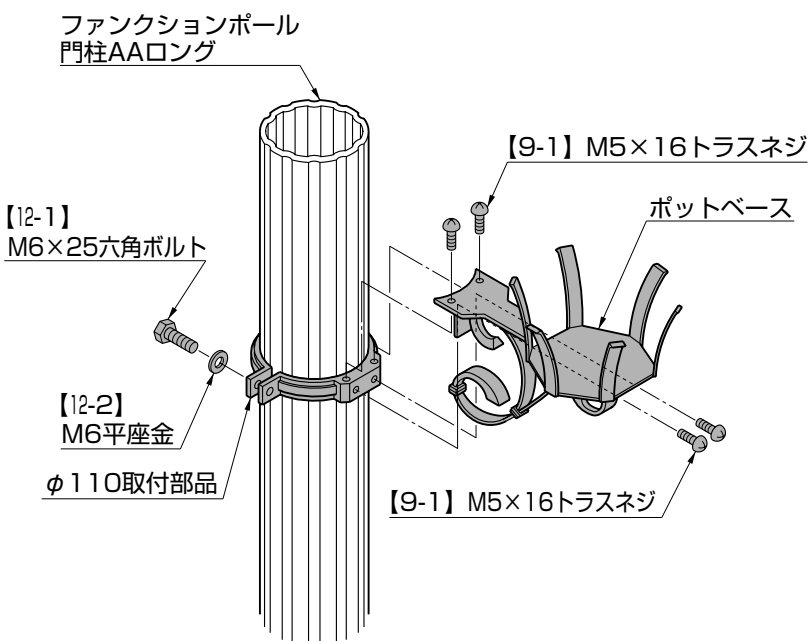
- ① φ110取付部品の【12-1】をゆるめ、ファンクションポールまたは門柱AAに取付けて仮止めしてください。
- ② ポット受けを【8-1】で固定してください。
- ③ φ110取付部品を位置決めして、【12-1】で固定してください。

ポイント

- φ110取付部品を取付ける際、ポールにキズなどがつかないように注意してください。

3-4 ポットベースの取付け

※ポットベースには、市販の5号鉢が取付きます。

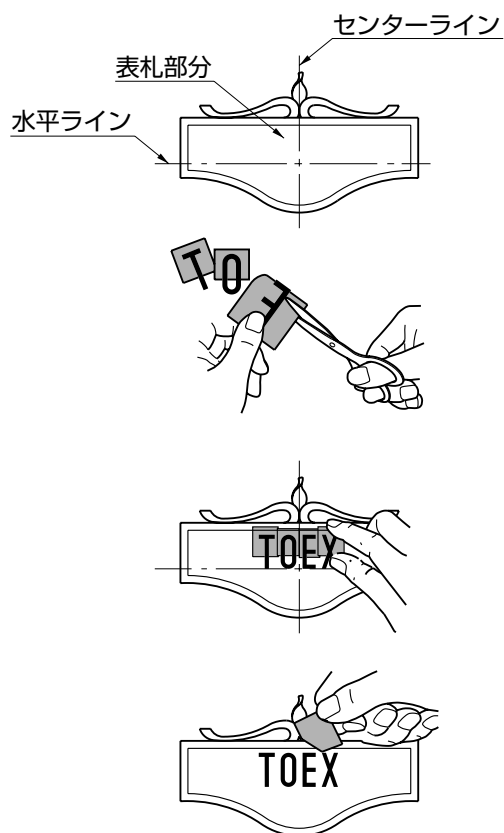


- ① φ110取付部品の【12-1】をゆるめ、ファンクションポールまたは門柱AAに取付けて仮止めしてください。
- ② ポットベースを【9-1】で固定してください。
- ③ φ110取付部品を位置決めして、【12-1】で固定してください。

ポイント

- φ110取付部品を取付ける際、ポールにキズなどがつかないように注意してください。

3-5 ネームシールの貼り方



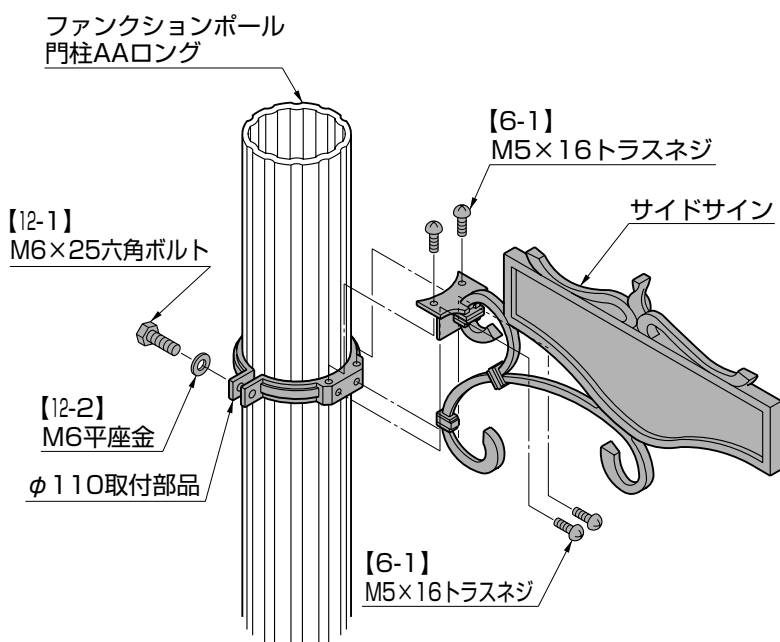
ポイント

- 施工時にネームシールを貼らない場合は、必ずお施主様に渡してください。
- 施工時にネームシールを貼る場合、余ったネームシールは補修・張替えなどに使用するため、必ずお施主様に渡してください。

- ①シールを貼る場所にあとから消せる物でセンターラインと水平ラインを引いてください。
- ②文字を切らないように台紙のみをハサミで5分の1程度に切ってください。
- ③水平ラインを文字の位置に合わせて、文字をセンターラインから左右等間隔になるよう仮貼りしてください。
- ④台紙をはがし、文字がはがれないようにしっかりと貼りつけセンターラインと水平ラインを消してください。

3-6 サイドサインの取付け

※図は、サイドサイン1型の場合です。



- ①φ110取付部品の【12-1】をゆるめ、ファンクションポールまたは門柱AAに取付けて仮止めしてください。
- ②サイドサインを【6-1】で固定してください。
- ③φ110取付部品を位置決めして、【12-1】で固定してください。

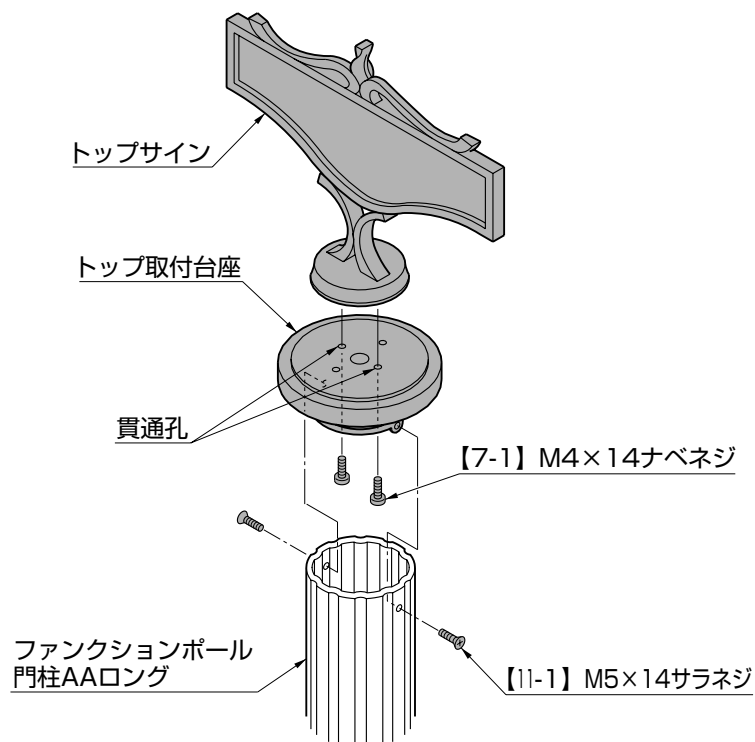
ポイント

- φ110取付部品を取付ける際、ポールにキズなどがつかないように注意してください。

3. (つづき)

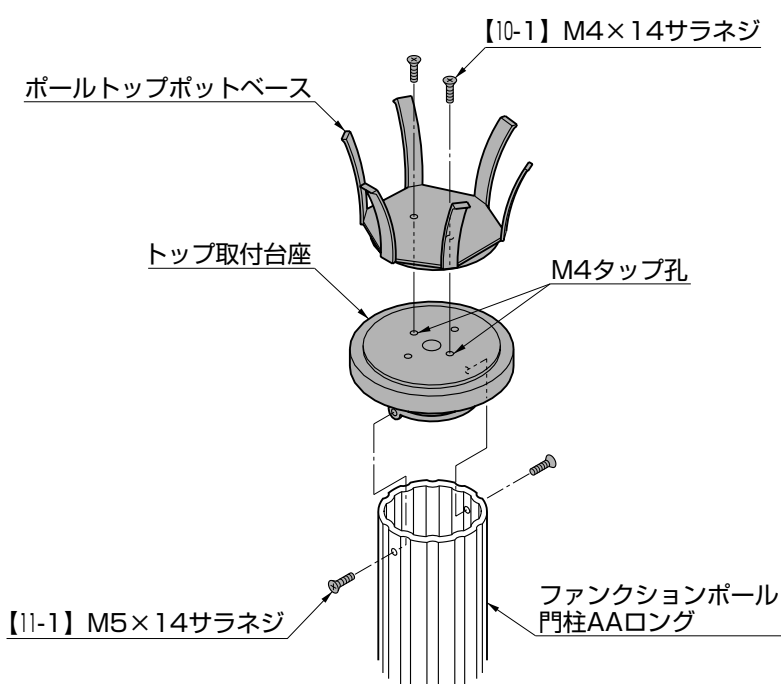
3-7 トップサインの取付け

※図は、トップサイン1型の場合です。



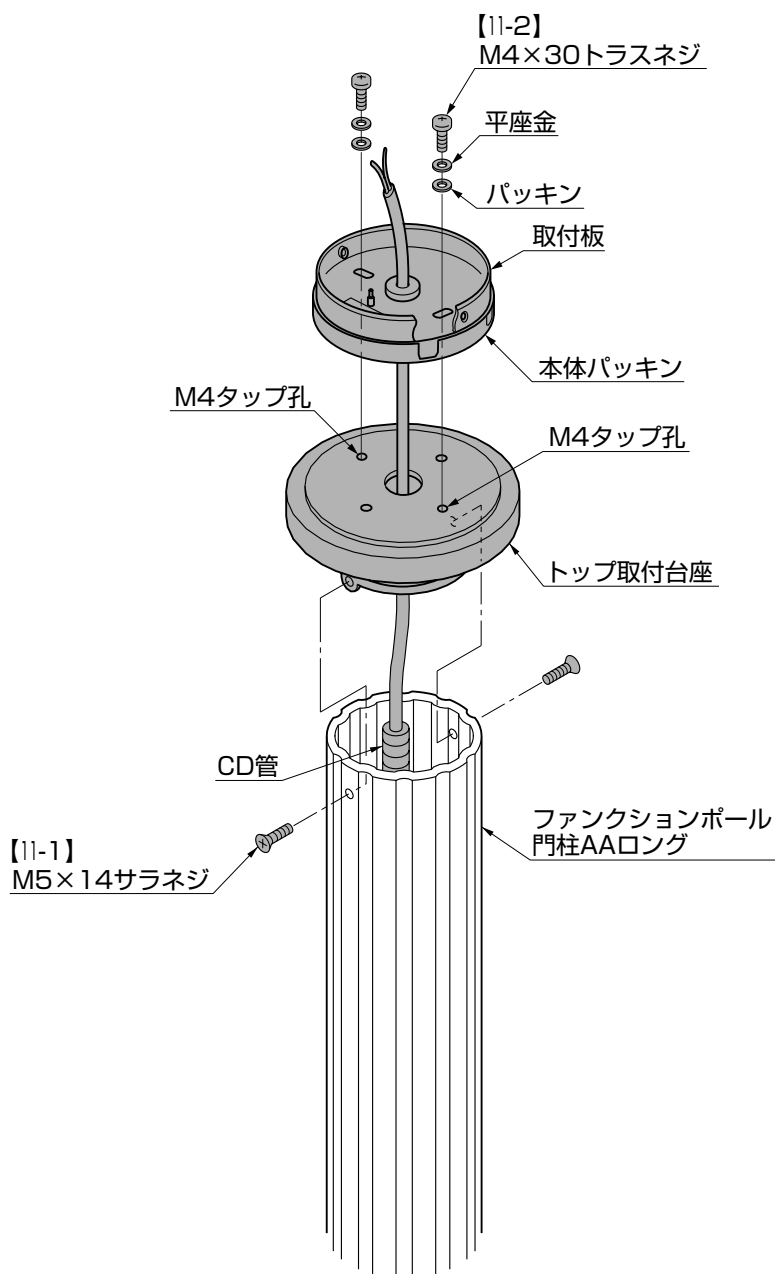
3-8 ポールトップポットベースの取付け

※ポールトップポットベースには、市販の5号鉢が取付きます。



3-9 照明の取付け

※本図はHK-2S型の場合です。



ポイント

●照明の取付けおよび配線は、照明の取付説明書にしたがって行ってください。

- ①照明に同梱の木ネジに付いているパッキン、平座金を外して、【11-2】(トップ取付台座内に梱包)に付け替えてください。
- ②取付板とトップ取付台座を、【11-2】で固定してください。

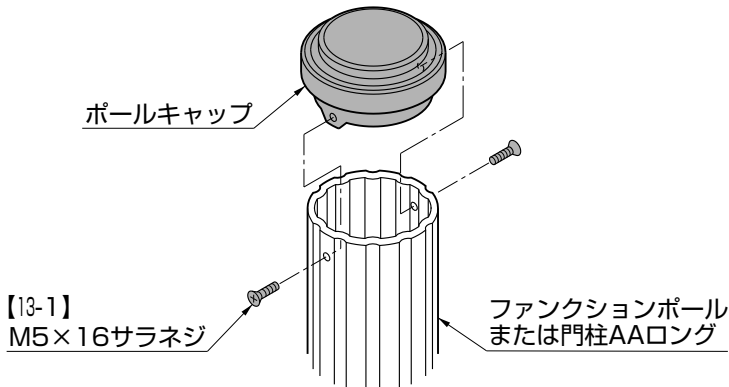
ポイント

●木ネジは使用しません。

- ③トップ取付台座をファンクションポールまたは門柱AAロングに、【11-1】で取付けてください。

3. (つづき)

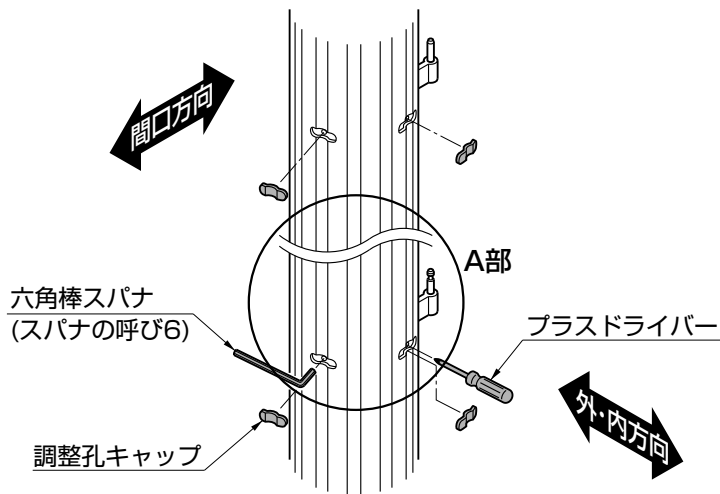
3-10 ポールキャップの取付け



- ①ポールキャップをファンクションポールまたは門柱AAロングに、【13-1】で固定してください。

3-11 門柱AAの調整方法

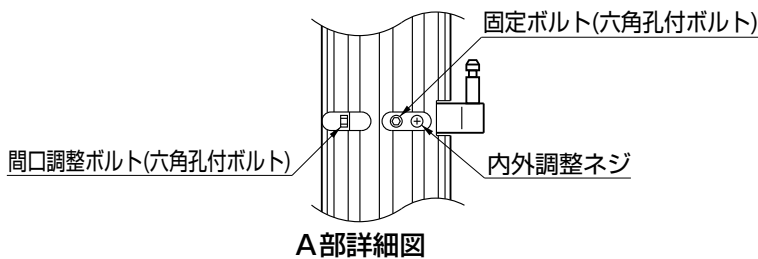
※本図は、右門柱を家側より見た図です。



- ①門柱AAを埋込施工後、門扉を取付けてください。
- ②固定ボルトをゆるめ間口調整ボルト、内外調整ネジを回して門扉の位置を合わせてください。
- ③固定ボルトを締め込んで調整孔キャップを取付けてください。

補足

- 調整金具の内外方向の調整にはプラスドライバーを、間口方向の調整には六角棒スパナをご使用ください。
- 調整範囲は、製品によって若干異なりますのでご注意ください。



各方向の調整範囲

調整方向	調整範囲
間口	±7.5mm
内外	±6mm

取説コード

A327

KSE573257G
200208A_1001
201607H_1049